

## お申し込み方法 >

### お申込み期間

会員 2024年11月18日(月)～2025年1月24日(金)  
非会員 2024年12月2日(月)～2025年1月24日(金)



### お申込み方法

右のQRコードを読み取って、申込フォームでお申込みください  
<https://forms.gle/RTuntnDsW49YnEzf7>

※QRコードから申し込みができない方は、下記、問合せ先にお問い合わせください。



### 参加費

会員 全日参加 7,000円(1日目のみ5,000円 2日目のみ3,000円)  
非会員 全日参加 8,000円(1日目のみ5,500円 2日目のみ3,500円)  
基調講演のみ 1,500円

### 懇親会

懇親会 7,300円 \*お申し込みが必要です。申込フォームで選択してください。

### 参加費・懇親会費のお振込み方法

申込フォームでお申し込み後、自動返信で振込先の案内メールが届きます。メール受信後、1週間以内に参加費をお振込みください。入金確認をもって、申込手続きが完了します。  
\*案内メールは、下記お問い合わせ先のアドレスより届きます。受信設定をお願いします。  
案内メールが届かない場合は、お問い合わせください。

### 宿泊について

ご自身でご予約をお願いいたします



### 会場 福岡リーセントホテル

福岡県福岡市東区箱崎2丁目52番1号  
TEL:092-641-7741

URL: <https://www.recent-hotel.com/>  
会場への公共交通機関は、  
福岡市地下鉄(最寄り駅:箱崎線・箱崎宮前駅)、  
西鉄バス(最寄りバス停:箱崎浜)です。



# 2024年度 児童図書館研究会全国学習会 福岡学習会

## 「つなぐ」 - 子ども・本・ひと -



日程 2025年2月16日(日)・17日(月)

会場 福岡リーセントホテル

福岡県福岡市東区箱崎2丁目52番1号  
(福岡市地下鉄箱崎宮前駅徒歩4分)



定員 200名

参加費 会員 7,000円 / 非会員 8,000円

基調講演 児童文学作家 村山 早紀氏  
第1分科会 「本を選ぶ」  
第2分科会 「タブレット時代の学校図書館」  
第3分科会 「読書のバリアフリー」  
第4分科会 「図書館とゲーム」  
第5分科会 「先輩に学ぼう」



2月16日(日)	12:00	13:00	13:30 ~15:00	15:30 ~17:00	18:00 ~20:00	20:00 ~21:00
	受付	開会式	基調講演	分科会	懇親会	夜の お楽しみ会

2月17日(月)	9:00 ~11:00	11:30 ~12:30
	分科会	全体会 閉会式



お問合せ先

児童図書館研究会 福岡学習会実行委員会  
[j.fukuoka2024@gmail.com](mailto:j.fukuoka2024@gmail.com)

主催 児童図書館研究会福岡支部 福岡学習会実行委員会  
後援 福岡県教育委員会

基調講演

## 「手紙を書くように物語を綴る」

講師 村山 早紀氏 児童文学作家

ファンタジーやヒューマンストーリーなど、多様なジャンルの数々の作品を執筆されている長崎在住の児童文学作家 村山早紀さんをお迎えます。現在は、児童文学にとどまらず、ヤングアダルトから大人向きの物語も手掛けられ、幅広い年代の読者を魅了しています。

講演では、物語が生まれる背景についてお話いただき、村山作品の魅力にせまります。また、参加者からの質問にお答えいただく時間も予定しています。

講師紹介

児童文学作家。1963年、長崎県生まれ。『ちいさいえりちゃん』で第15回毎日童話新人賞最優秀賞、第4回椋鳩十児童文学賞を受賞。著書に『シェーラひめのぼうけん』（童心社）、『百貨の魔法』『コンビニたそがれ堂』『カフェかもめ亭』『その本の物語』上・下（ポプラ社）、『竜宮ホテル』『花咲家の人々』（徳間書店）、『桜風堂ものがたり』（PHP研究所）、初のエッセイ・短編小説集『心にいつも猫をかかえて』（エクスマレッジ）、『魔女たちは眠りを守る』（KADOKAWA）など多数。最新刊は『街角ファンタジア』（実業之日本社）、2025年1月に『風の港2』（徳間書店）を刊行予定。

第1分科会

## 「本を選ぶ」

定員40名

講師 川上 博幸氏 元関西大学非常勤講師  
元枚方市立図書館

読み継がれてきた本を子どもに手渡すには手渡す側がその魅力や良さを理解しておく必要があります。また、新しく出版された本、評価が分かれる本についてどのように考えるか、本を選ぶうえでさまざまな課題があります。

この分科会では、公共図書館で長く児童サービスに携わり、大学で後進の指導にあられた講師による講演とグループワークで、子どもの本の選書・評価について学びます。

\*事前課題があります

第2分科会

## 「タブレット時代の学校図書館」

定員40名

講師 野口 武悟氏 専修大学文学部教授  
放送大学客員教授

事例報告

大牟田市立倉永小学校 教諭 奥蘭 信宏氏 学校事務司書 坂口 孝子氏  
新宮町立新宮東中学校 学校司書 小林真知子氏

文部科学省のGIGAスクール構想により、小中学校でタブレットを使った授業が行われるようになりました。学校図書館の現場では、どのように資料提供を行っていったらよいか戸惑いの声も聞かれます。講師による基調講演と事例報告から、これからの学校図書館での読書推進、学習支援について考えます。

第3分科会

## 「読書のバリアフリー」

定員40名

講師 成松 一郎氏 有限会社 読書工房代表

事例報告

福岡市・やかまし村文庫 上村 篤子氏ほか

「障害者差別解消法」「読書バリアフリー法」などにより読書環境の整備が求められてきましたが、実際には思うように進んでいないところが多いようです。

『読書バリアフリー 見つけよう！自分にあった読書のカタチ』（国土社）などの本で、読書のバリアフリーについてわかりやすく解説しておられる成松一郎さんを講師に、誰もが読書を楽しめる環境作りについて学びます。

第4分科会

## 「図書館とゲーム」

定員40名

講師 高倉 暁大氏 丸善雄松堂 近畿大学ピアノシニアター  
日本図書館協会認定司書

事例報告

熊本県立小国高等学校 学校司書 吉村美友紀氏  
福岡県立図書館 一木 佑紀氏

図書館を人々が集う場所とするために、学校や公共の図書館活動にゲームを取り入れる事例がみられるようになりました。ゲームには、人と人をつなぐだけでなく、人と本をつなぐ効果もあります。

図書館でのゲーム活用の第一人者のひとり、高倉暁大さんのレクチャーのもと、導入の方法から実践例を学びます。

第5分科会

## 「先輩に学ぼう」

定員40名

講師 汐崎 順子氏 慶應義塾大学非常勤講師  
河井 律子氏 児童図書館研究会福岡支部  
白根 恵子氏

この分科会では、福岡の児童サービス、子どもの読書推進を支えてこられた河井律子さん、白根恵子さんのお話を聞き、子どもに本を手渡すことの大切さを学びます。

また、1日目には、児童サービス・児童図書館員の歩み、児研福岡支部の発足にご尽力いただいた小河内芳子さんについて、汐崎順子さんに伺います。

先輩方のお話を聞いて、子どもに本を手渡すことの大切さ、喜びを再確認し、明日への活力を養いましょう。

夜の  
おたのしみ  
会

懇親会の後には、3つのおたのしみ会を用意しています。

- ①おはなしの部屋 ②土地言葉の語りの部屋 ③ボードゲームの部屋